

旭川医科大学図書館

LIBRARY NEWS

No.8, October 2012

□第2回 図書館サイエンスカフェ

「脳研究はどこへ向かうのか」を開催します

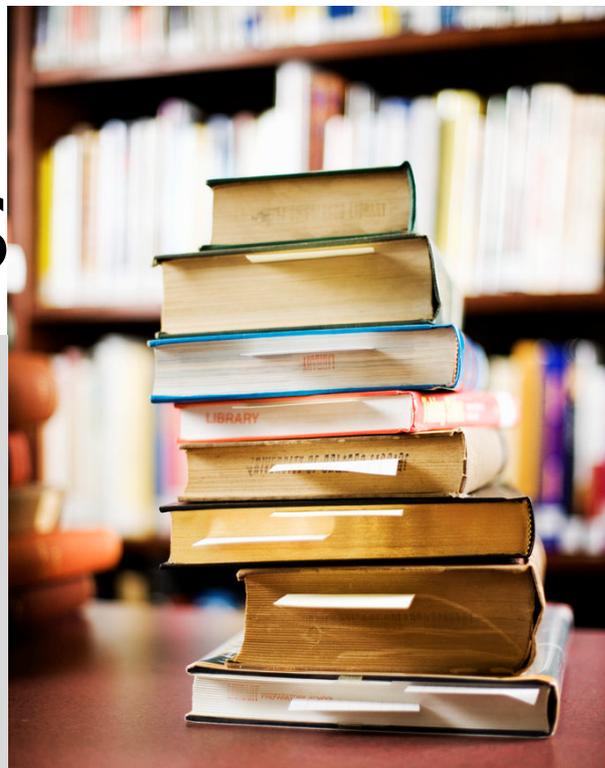
□ブックハンティング 参加者募集中！！

□私のお薦め本 第6回

作宮教授が『自分を支える心の技法』『質的統合法入門』の2冊を紹介します。

□図書館からのお知らせ

10月21日(日) 午前6時半～午後3時半 停電のため図書館は
利用できません ほか

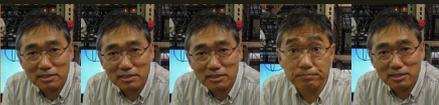


第2回 図書館サイエンスカフェ「脳研究はどこへ向かうのか」を開催します

図書館サイエンスカフェ
第2回ジャムセッション “脳研究はどこへ向かうのか”

オープンアクセス
2012.10.22-23

10月22日(月)18時～於図書館



高草木 薫 教授 (脳機能医工学研究センター)



船越 洋 教授 (教育研究推進センター)



鎌田 恭輔 教授 (脳神経外科学講座)

図書館入口ホールで開催！
今回は、脳機能分野の最先端を走る若手出身の教授たちが、それぞれの研究内容や最新の取組みを、
詳しく、語ります。カフェのような気やかな雰囲気、普段聞けないことたくさん質問しちゃいましょう。
学生・教員・教職員の方含めたくさんの参加をお待ちしております。

うちの先生ってスゴイんだぜ

予 告

日時:10月22日(月)18:00～

会場:図書館前ロビー

ヒトで高度に発達した「脳」は、人の身体の中で最も魅力的な臓器であろう。その働きはミステリアスで研究し尽くすことのできない事一杯だ!!

「脳」があるから私たちは考え、行動し、感動している。重さからすると、1400グラム足らずの組織の塊でしかない「脳」――

第2回図書館サイエンスカフェでは、「脳研究はどこへ向かうのか」をテーマに、高草木薫教授、船越洋教授、鎌田恭輔教授に、脳機能分野の最前線の取り組みや先生方の研究への思いについてお話いただきます。

時間は1時間程度。カフェのような気やかな雰囲気での会です。
皆様のご参加、お待ちしております!!

ブックハンティング 参加者募集中!!

11月5日(月)開催!! 図書館スタッフとともに
書店へ行き、「本」を選ぶ企画です。

お申込みは図書館カウンターへ 締切りは10月24日(水)です。

希望者多数の場合、抽選・早期締切りとなる場合がありますので、お早めのお申込みをお待ちしております。また、別日の収穫本のPOP作り参加者も募っています。詳しくは、館内ポスターまたは図書館ホームページをご覧ください。



前回(7月17日)の様子

自分を支える心の技法

Mental Techniques to Support Yourself :
Nine Lessons for Better Personal Relations

対人関係を変える
9つのレッスン



著者
名越康文
Yasufumi Nakoshi

1. 自分を支える心の技法：対人関係を変える9つのレッスン

図・開架/医学 WM/105/Shi

『自分を支える心の技法 対人関係を変える9つのレッスン』は現代人の心の健康に不可欠なストレスマネジメントについて、筆者の独自の視点からまとめられている。対人関係から生じるストレスを、ストレス因としてその人がどう捉えるかによって、受けるストレスが日常生活での対人行動や感情などと関連してくることになる。

このストレスは心の「怒り」として対人関係に差し障りをきたすことにもなる。こころのレッスンを通して、怒りを自分の心から追い払うことや消すことや日常のストレスマネジメントの方法を見出すことなどが紹介されており、働く者のメンタルヘルス増進の書である。

2. 質的統合法入門：考え方と手順

図・開架/看護学 WY/20.5/Shi

近年、看護学分野の質的研究法に関する研究会や学習会などが開催され、質的研究の方法論や手法が注目されてきている。

『質的統合法入門 考え方と手順』は、著者が、「KJ法」を創案した川喜田二郎氏の門下生として学んだ20年間の経験とその後の著者の産業界・地域・大学での実践的問題解決の展開や支援活動20年間の併せて40年もの長きにわたる経験から開発した質的研究法の理論モデルを成書としたものである。この理論モデルは、「質的統合法 (KJ法)」として提示されており、それは既に商標登録されている「KJ法」の基本原則や技術を基本にしていることを明示し、創案者川喜田氏を尊重したいという著者の意思によるものである。また、本書に表されている質的統合法は看護分野におけるテーマを取り上げて、質的研究を実施する際の要点やプロセス理論の詳細な解説である。

看護の対象に関する様々な言語データを断片的な情報にしてそれを論理的な整合性をもった全体的に統合するという質的分析研究の手法は、すぐには獲得できない難しさや奥深さがあるが、質的研究を計画中の方は是非、本書を活用することをお勧めしたい。



図書館からのお知らせ

10月4日(木)に著作権セミナー2012を開催しました。



元文化庁著作権課マルチメディア著作権室長・現放送大学教授の尾崎史郎先生を講師に迎え、判例を交えた分かりやすい解説をいただきました。

参加者は、大学院生・教職員など約70名にのぼり、終了後のアンケートでは「興味のある分野だったので大変参考になった」等の感想が多く寄せられるなど、大変好評のうちに終了いたしました。

図書館では今後も様々なテーマで講演会・講習会などを実施いたします。どうぞご期待ください。



停電により次の日時は
無人開館が利用できません！

10月21日(日)
6:30~15:30

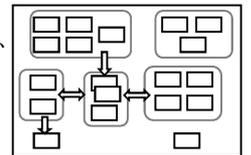
★貴重品を含む全ての荷物を持って退館してください。

図書館ホームページやOPAC(蔵書検索)も利用できません

KJ法って？

KJ法とは、川喜田二郎氏が考案したブレインストーミング後の情報整理と発想のための方法です。

1枚のカードにひとつの事柄を書き、そのカードを直感でグループ化し、グループの関連付けを行って図解化、叙述化する方法で、問題の意味や構造を読み取り解決法を見つけ出す技法です。



カードを並べて体系化

展示予告

■交換展示
ややや！

11月開催

小樽商科大学から100冊の本がやってくる
テーマは、「震災」です。



11月にやってくる予定の本です。